

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	53	”行事予定”や”ふくち便り”等の全体的な事項に対する連絡・便りは行っているが、遠方にご家族との個別の便り等の交流はあまり図られていない。	遠方のご家族に対し、近況の判るような便り交流を定期的に行う。	少なくとも半年毎に遠方にご家族に対し便りを送り、近況が判るようにしていく。	6 ヶ月
2	36	救急救命訓練は実施しており、頭の中では理解しているが、”いざ”という時には対応が出来ていない。	全ての職員が対応できるようになる。	具体例に基づいた研修を計画し、少なくとも月に 1回は実施していく。	12 ヶ月
3	40	全体行事を行い、利用者に少しでも楽しめる時間を作っているが、個々人の生きがい作りまでは行えていない。	利用者一人ひとりに生きがいを持てるようになる。	利用者各々に対する担当者が中心となり、日常の会話の中から利用者の生きがいを引き出していく、他職員・家族の協力を得ながら実行していく。	12 ヶ月